

Kurashiki Academic Winds
The 9th Regular Concert



倉敷アカデミックウインズ 第9回定期演奏会



2001年3月11日（日）
13時30分開場、14時開演
倉敷市芸文館

日本芸術文化振興会芸術団体等活動基盤整備事業
共催／倉敷市文化連盟

後援／倉敷市、岡山県一般吹奏楽連盟、NHK岡山放送局
山陽放送、岡山放送、山陽新聞社、朝日新聞岡山支局
岡山リビング新聞社、（株）エフエムくらしき
岡山エフエム放送株式会社、倉敷ケーブルテレビ
株式会社アス（タウン情報おかやま）

Greeting

welcome to our concert!

『ごあいさつ』

倉敷アカデミックウインズ団長 高見 康彦

本日はご多用中にもかかわらず、倉敷アカデミックウインズ第9回定期演奏会にお越し下さいましてありがとうございます。今回は新世紀初の演奏会ということで、昨年から、例年以上の練習を重ねて参りました。その成果を存分に発揮できればと思っております。

当団設立以来、団長をして頂いておりました平松正登先生が昨年4月に相談役にご就任され、ピンチヒッターとして今年度より私が団長を務めることになりました。平松先生にはこれまで多大なご迷惑をおかけいたしました。これまで当団のためにご尽力頂いたことに対して、この場を借り、改めて感謝の意を表したいと思っております。

さて、昨年の定期演奏会からの約1年、いろいろな場所で演奏活動を行って参りました。「地域の多くの方々に生の演奏を聞いてもらい、吹奏楽の普及に貢献する」という当団のポリシーは今も継続しています。また最近では演奏にも、ある種の「ポリシー」が生まれてきているように感じています。観客の皆様は何を聴いてもらいたいのか、そのためにはどのように演奏すればよいのかを考え始めているのだと思います。当たり前なことなのですが、それを実行する難しさに直面することもあります。これからも少しずつ、皆様楽しんでもらえる、そして演奏する側も楽しんで演奏できるバンドを目指していきたいと考えております。

なお、この演奏会の開催に当たり、団員のご家族、職場の皆様には格段のご配慮を頂き、ありがとうございました。併せて、演奏会スタッフとしてお手伝い頂いている方々にもこの場を借りてお礼申し上げます。

まだまだ未熟な演奏ではありますが、本日はごゆっくりお楽しみ下さい。今後とも、皆様の厳しいご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



First Stage

2001年度吹奏楽コンクール課題曲III

「あの丘を越えて」 星谷 丈生

Over the Hill March Takeo Hoshiya

「キャンディード」組曲 L. バーンスタイン/C. グランドマン

CANDIDE SUITE Leonard Bernstein/Clare Grundman

第1曲「この世は可能な限り最良なもの」 The Best of All Possible Worlds

第2曲「ウェストファリア・コラルと戦いの場面」 Westphalia Chorale and Battle Scene

第3曲「判決」 Auto-da-Fe (What a Day)

第4曲「きらびやかに美しく」 Glitter and be Gay

第5曲「われらの庭を耕そう」 Make Our Garden Grow

吹奏楽のための「神話」 大栗 裕

～天の岩屋戸の物語による Hiroshi Ohguri

A Myth for Symphonic Band

Second Stage

ディズニー・メドレー 編曲：岩井 直博

Disney Medley arranged by Naohiro Iwai

ミッキー・マウス・マーチ～小さな世界～ハイ・ホー～狼なんかこわくない～いつか王子様が～口笛吹いて歩こう～星に願いを

ジュ・トゥ・ヴ E.サティ/宮川 彬良

Je te veux Erick Satie/Akira Miyagawa

宝島 和泉 宏隆/真島 俊夫

Takarajima Hirotaka Izumi/Toshio Mashima

青春の輝き J. ベティス/森田 一浩

I Need to be in Love John Bettis/Kazuhiro Morita

サウス・ランパート・ストリート・パレード B.ハガード、R.バーデューク/岩井 直博

South Rampart Street Parade Bob Haggart, Ray Bauduc/Naohiro Iwai

司会進行：光畑 圭子

みつはた・けいこ/大阪府茨木市出身。岡山県立芳泉高校→就実女子大学英米文学科卒。大学卒業後、「リビングおかやま」編集部記者となる。

92年秋、大学3～4年時に務めたNHKのアシスタントの経験を生かし、OHK「あいらぶ土曜日」のTVリポーターに転身。以後、リポーターをはじめ、各種イベント（講演会、演奏会、発表会、パーティーなど）や、結婚披露宴の司会、TV、ラジオのCMナレーションなど幅広く活躍している。

2000年4月よりFM岡山にて、中継車ふいふい号でリポーターとして活躍中。



組曲「キャンディード」

ミュージカル「キャンディード」は1956年12月1日に発表されたブロードウェイ・ミュージカル。原作は18世紀フランスの文学者ヴォルテールによる同名の冒険風刺小説で、キャンディードとは「お坊っちゃん」あるいは「ぼんぼん」といった意味である。

ウェストファリア宮廷の若者キャンディードは恩師バングロス博士仕込みの楽天主義者。この世の中のすべての出来事は神の意志による最高の運命と考える彼は、恋人クナゴンドと共に冒険旅行に出掛ける。だが予期せぬ出来事の連続で、彼の楽天主義は通用しなかった…。

第1曲「この世は可能な限り最良なもの」

バングロス博士が若い二人に自分の奇妙な楽天主義を教え込む

第2曲「ウェストファリア・コラールと戦いの場面」

ウェストファリアの人々が自分たちの国を讃えて歌うコラールと、ウェストファリアに侵入したブルガリア軍による大虐殺の場面。

第3曲「判決」

キャンディードとバングロス博士はスペインのリスボンで"楽天主義者"であることが発覚したため、宗教裁判所に異端者として告発されてしまう。有罪を宣告されたが、たまたま地震が起こり、二人はその場からの脱出に成功する。

第4曲「きらびやかに楽しく」

パリで権力者に囲われているクナゴンドは、心ならずも派手に振る舞わなければならないことを嘆く。しかし、気を取り直したクナゴンドはシャンペンを片手に歌う。

第5曲「われらの庭を耕そう」

元来はヴォルテールのモラルである「われらの庭は、われらに耕しめよ」。数々の苦難の末、ウェストファリアに戻ったキャンディードは、人生の唯一の目的は地を耕したり、庭を作ることだと悟り、クナゴンドもその日のパンを自分で焼くことを提案する。楽天主義は現実の必要に取って代わり、二人は新しい生活を始める。

吹奏楽のための「神話」～天の岩屋戸の物語による

この作品は大阪市音楽団の創立50周年を記念して委嘱された。この作品について作曲者の大栗裕は次のように述べている。

「天岩屋戸に天照大神が身を隠してしまったために、世界は真っ暗闇になった。八百万（ヤオヨロズ）の神々が天安河原（アマノヤスカワ）に集まり相談し、そして常世の長鳴鳥（ナガナキドリ）を大きく鳴かせ、天鈿女命（アマノウズメノミコト）が裸で踊り出す。その踊るさまに神々はどっとばかりはやしたて、果てにその狂態に、爆笑の渦が巻き起こる。不審に思った天照大神が岩屋戸の隙間から覗き見するのを待ちかねた手力男命（タジカラオノミコト）が、天照大神の手を引いて連れ出す。そして世界は再び、もとの光明を取り戻す、という話である。音楽は、この物語をかなり即物的に表現しようとするが、如何なるものであろうか」。

作曲家である大栗裕は大阪で生まれ育った。オーケストラのスコアを写しながら、作曲を独学で学んだ。もう一つの代表作である「大阪俗謡による幻想曲」からも分かるように、彼の作風は極めて土俗的で民族的であることから、大阪のバルトークと呼ばれている。

History of 2000

activities what we did from march to december

- 5月7日 第18回岡山県一般吹奏楽連盟バンドフェスティバル
テーマ「テレビは大好き？」 於：倉敷市芸文館
- 6月18日 第14回団内アンサンブル大会 於：倉敷市文化交流会館
- 7月15日 土の子保育園夏祭り参加



- 8月13日 第41回岡山県吹奏楽コンクール 一般A部門出場（銀）
於：倉敷市民会館
- 11月18日 倉敷市民間保育所協議会主催「保育のひろば」にて演奏
於：ライフパーク倉敷

- 11月26日 ケアハウス「ドリームガーデン倉敷」
訪問演奏
- 12月17日 灘崎町図書館クリスマスコンサート



Information

倉敷アカデミックウインズでは常時団員を募集しております。学生時代に吹奏楽を経験された方で、その後も演奏活動を続けていきたいと思われる方、ぜひ一度遊びにいらしてください。技術も伝統もまだまだこれからというバンドですが、私たちと一緒に楽しみませんか？

- 練習時間 毎週木曜日、第1・3・5日曜日18:00~22:00
- 練習場所 倉敷市文化交流会館
- 問合わせ 団長 高見康彦 TEL090-8997-8649
事務局 佐藤裕史 TEL090-4897-8648
URL <http://www.kaw.ne.jp>
E-Mail kaw@kaw.ne.jp

Member List

there are 53 persons on the stage

CONDUCTOR

山崎 良統

FLUTES & PICCOLO

大元 幸恵
岡田 正美
桐竹 由実
塩津 恵
間野 直美
間野 和美☆

E♭ CLARINET

小野由紀子

B♭ CLARINETS

井関 由紀
兒新 美里
関 文彰
畑 奈々子
濱田 美和
早川恵津子
水川かおり
横山 弓子
安宅 忠司☆

BASS CLARINET

渡辺 順子

ALTO SAXOPHONES

岡 サユリ
近保 尊
山本祐規子
渡辺 彩

TENOR SAXOPHONES

荻田 朋子
溝手 陽子

BARITONE SAXOPHONE

池原 克弥

HORNS

川内美由紀
高谷麻里子
常國 真吾
西崎 泰子
林 智志

TRUMPETS

大西 賢一
小田 美幸
片山 佳夫
藤原 裕之
藤原 靖彦
渡邊 浩治

TROMBONES

岡本 国芳
兼田 奏恵
川口 和秀
小原 則行
小牧 崇宏
高見 康彦

EUPHONIUMS

金谷 久
佐藤 裕史
世戸 裕子

TUBAS

室山 理
矢尾 哲平

STRING BASS

東 展代

DRUMS & PERCUSSIONS

古林ひとみ
林 マキ
浦川 直子☆
大森 秋子☆

KEY BOARD

大野 智理☆

☆：賛助

第9回定期演奏会実行委員会

実行委員長	岡本 国芳				
実行委員	藤原 裕之	兒新 美里	小原 則行	関 文彰	
会計	荻田 朋子				
照明	有限公司 チーム・ゼロ				
印刷	株式会社 興和印刷				